

# ねっとわーく

市町村のページ〔シリーズ：公民館と子どもたち〕

- ・公民館と子どもたち …… 福岡市・美野島公民館
- ・小竹町ガサガサ調査隊 …… 小竹町中央公民館
- ・公民館と子どもたち …… 筑前町公民館
- ・地域の未来を拓く“かんだっ子”育成のために！  
…………… 苅田町立中央公民館

こちら県公連

- ・平成23年度福岡県公民館連合会の役員・主な活動

平成23年7月 公民館情報通巻120号

発行 福岡県公民館連合会

〒812-8575 福岡市博多区東公園7-7  
福岡県教育庁教育企画部社会教育課内  
TEL 092-643-3887 FAX 092-643-3889

〔第56回福岡県公民館大会開催地〕

## 行橋市の公民館活動

## 「出会い、ふれあい、学びあい」

① 市民大学講座風景



② 市民大学講座現地研修



③ 【こども講座】の様子



④ 【女性学級】の様子



行橋市は公民館13館を有し、その活動の中核に中央公民館があります。中央公民館では、「出会い、ふれあい、学びあい」をモットーに情報化とライフスタイルの変化に対応した生涯学習の推進を図るため、さまざまな活動を続けています。そのなかでも昭和58年から始まった「行橋市民大学」は、市民の学習ニーズを考慮し、継続的、組織的な学習の場を設けることによって、自主的な学習意欲を喚起し、教養を高め、学ぶ仲間の輪を広げることを目的としています。また、小学校区公民館を地域における各種団体、自主研究グループ等市民の交流の場として位置づけ、公民館主催で「こども講座」、「女性学級」などを開催し、地域での生涯学習活動の推進に取り組んでいます。

## 公民館と子どもたち

### 福岡市美野島公民館

#### 【地域の概要】

世帯数 約5,800世帯、人口 約10,200人。福岡市博多区にある美野島校区は、九州の玄関口博多駅のすぐ近く、オフィスビルやマンションの多い都心でありながらも、商店街や懐かしい町並みもあり、地域の各種団体の活動も活発で、とても魅力ある校区です。

#### 【公民館サークル、公民館事業等】

美野島公民館には、子どもを対象としたサークルとして、バレエ、英会話、ミニバスケット、少年ソフトボールなどがあり、毎週元気に活動しています。

また、育児サークルもMINOKIDS、ころころランドの2つがあり、公民館の主催事業としても、安心して、子育てをしていくために、保護者同士の交流を深め、育児及び健康について考え、学ぶ「乳幼児ふれあい教室」を開催しています。



公民館でのデイキャンプ

#### 【のびのび美野島】



サッカー教室(アビスパの選手・コーチと一緒に)

美野島校区が元気な理由の一つに、「のびのび美野島」という子ども育成ネットワークの存在があります。「のびのび美野島」では、デイキャンプや、魚釣り大会、サッカー教室、おひな様祭り会など、年間を通じてたくさんの行事を行い、公民館を中心に、元気に活動しています。少子化が進む今日にあって、いつも多くの子どもが集まる「のびのび美野島」の活動は、地域のみんを明るい気持ちにしてくれます。

また、美野島校区では、地域の方々が一体となって、通学路の見守り、防犯パトロールをはじめ、夏祭り（納涼灯明祭）や運動会、文化祭、もちつきなど、さまざまな行事を実施し、子ども達が安全に、元気に育っていきけるよう、安全安心で、明るく思いやりのある町づくりに、ご尽力をいただいています。



おひな様祭り会

福岡市では、生涯学習の推進はもちろん、地域コミュニティ活動の支援も公民館の重要な役割であり、美野島公民館は、地域団体をはじめ小中学校と連携を図り、また一体となって、子どもがたくましく生きる力を持ち、夢や希望を持って育つ、また子育てしやすいまちづくりを目指しています。

(問合せ先) 福岡市美野島公民館 福岡市博多区美野島2丁目6-11

電話 092-474-0070 FAX 092-474-0074



# 小竹町ガサガサ調査隊



## 《小竹町の概要》

福岡県のほぼ中央に位置し、  
東西 4.17 km、南北 4.1km、面積 14.18 k m<sup>2</sup>  
人口 8,798 人(H22.3 末現在)  
小竹団地(産業団地)への企業誘致に積極的に取り組み、  
自動車関連製造業を中心とした企業の進出が進んでいる。  
また、農業は、稲作が主となっている。

## 『遊びの気持ちで小竹町の水と水生生物調査の体験活動』

「ガサガサ」とは、水際ががさがさしている場所を指すことばです。岸と川の境目になる場所が植物に覆われてがさがさしているところ。そこは、水生生物にとって外的から身を守り、繁殖活動や小魚の成長を支える大切な「環境」でもあります。

子供たちがそんな小川で遊ぶ姿を見ることがなくなった今、小川で遊ぶことの楽しさを体験すると共にそこに住む水生生物の観察や水辺環境について知ってもらうために「ガサガサ調査隊」を実施することとした。

### 【実施方法】

実施時期：夏休み期間中

会場：小竹町中央公民館・南良津調整池・四反田川  
及び遠賀川水辺館ビオトープ「春の小川」

対象者：町内小学校4年生から6年生の児童・20名

内容：2班編成で、川や池の水生生物の採集と観察調査

参加費：300円（保険代と昼食代）

申込方法：電話で申込み後に参加申込書提出

その他：産業課（小竹町地域環境保全協議会）との共催



### 【活動内容】

開会行事→班編成→ガサガサ調査ビオトープ「春の小川」→昼食  
→調整池でのワナ設置から回収→採集生物の説明及び川と水の話  
→ワークシート、アンケートの記入→開会行事から解散



### 《事業背景》

小竹町教育委員会では、子供たちに小川などで遊ぶ楽しさを体験させながら、水生生物を調査することを目的に「ガサガサ調査隊」の実施を計画したところ、産業課担当の「地域環境保全協議会」との合同実施を持ちかけられ、共催で実施することとなった。

小竹町内の川などに生きている水生生物を採集して、小竹町の水環境を調べると共に、小川で「ガサガサ」をする楽しさを体験してもらうこととした。

# 公民館と子どもたち

筑前町公民館

筑前町公民館では、小学4～6年生を対象とした通学合宿を、自治公民館を利用して開催しています。共同宿泊生活をする中で、仲間との友情を深めることや、責任感（自分の役割だけでなく仲間のことも考える）を持ち、基本的な生活習慣を学ぶことを目的としています。

また、自治公民館の利用やもらい湯をするなど地域ぐるみの取り組みをすることで、地域の大人と子どもとのつながりが強くなること、地域の交流や輪が広がっていくことを目指しています。

平成22年度の通学合宿は、初めて自治公民館を利用し、町内3箇所で実施しました。参加した子どもたちは自主性が身につき、自分たちで決めたことを最後までやり通す事が出来たり、保護者への感謝の気持ちが芽生えていました。

また、仲間との話し合いや、協力して活動に取り組むことで、チャレンジする姿勢や仲間への思いやりの気持ちが芽生えました。失敗したり仲間同士でぶつかったりした事もありましたが、そこから、より強い絆が生まれていました。

お風呂を地域の皆様から拝借するもらい湯は、子どもたちは大喜びで、その家の家族と交流することでコミュニケーションが取れ、いい思い出ができたようです。

子ども同士がつながり、子どもとボランティアがつながり、地域の人々同士がつながることで地域の交流が深まり、コミュニティが育っていく事業にしていきたいと思っています。



問い合わせ先：筑前町公民館

TEL 0946-24-8762 FAX 0946-23-1034

Eメール [gakusyuu@town.chikuzen.fukuoka.jp](mailto:gakusyuu@town.chikuzen.fukuoka.jp)



# 地域の未来を拓く “かんだっ子” 育成のために！

## ・・・菟田町の概要・・・

菟田町は北九州市と行橋市の間に位置する人口約3万6千人の町です。東九州自動車道のインターチェンジや菟田港、北九州空港が整備され交通結節拠点になっています。祭りの歴史も古く豊かな自然に囲まれ、幼稚園から大学までを立地する恵まれた教育環境を持っています。菟田町では公民館が4館ありそれぞれの特色を生かし事業や講座を開設し、町民が生涯を通じて学び、育み、交流できる環境整備に取り組み「ふるさとと未来を築く人づくり」を目指しています。



春休み子ども特別講座

～音楽でアートで 夢をつなげよう～  
♪みんなの夢が地球を元気にするよ♪

## ・・・特色のある子ども講座や子育て支援・・・

公民館事業をライフステージ毎に体系化しており、中央公民館では、子育て・家庭教育分野の活動として、『母と幼児の学習室』を、育児サークルなどの登録サークルに無料で開放しています。

春休みなどは親子で参加できる講座等を開設し、地域の方の学習・文化活動及びふれあいの拠点となる公民館事業を実施しています。立地企業が社会貢献活動の一環として定期的開催する子ども向けのものづくり講座も好評です。



母と幼児の学習室での読み聞かせ

## ・・・「通学合宿」活動支援・・・

平成15年から始まり、今年度で9回目となる「通学合宿」。実行委員会が組織され活動に取り組んでいます。広い人間関係と個性的な生き方を築くことができる集団生活の機会を子どもに集団生活の中で子どもたちは自立心を養い公共マナーや社会ルールを学びます。



みんなで洗濯



今日のメニューは・・・？



テーブルマナーの学習

このように 菟田町の公民館では、生涯学習施設としてだけでなく、地域コミュニティーの交流の拠点として「かんだっ子」育成のため、様々な団体と連携をとりながら子ども事業を展開しています。

問い合わせ先：菟田町立中央公民館

電話 093-436-0061 FAX 093-434-1456

## ＜平成23年度 県公連の活動＞

去る6月17日開催された福岡県公民館連合会の評議員会において、平成22年度の事業報告及び平成23年度の事業計画等が承認されました。

また、本年度は役員の改選期ではありませんが、人事異動等にともない、新たに就任されている方もいらっしゃいますので、併せて紹介します。

### 【会長・副会長】

| 役職名 | 氏名     | 所属・職名           |
|-----|--------|-----------------|
| 会長  | 中嶋 裕史  | 須恵町長            |
| 副会長 | 正平 辰男  | 福岡県社会教育委員連絡協議会長 |
| 副会長 | 室井 昭博  | 東峰村教育長          |
| 副会長 | 本吉 謙一郎 | 行橋市中央公民館長       |

### 【理事】

| 地区名   | 氏名        | 所属・職名                      |
|-------|-----------|----------------------------|
| 北九州市  | 上原 浩二     | 北九州市教育委員会生涯学習課社会教育主事       |
| 福岡市   | 近藤 暢也     | 福岡市公民館支援課長                 |
| 福岡地区  | 町村部 原 健吾  | 那珂川町教育委員会社会教育課長            |
| 北九州地区 | 市部 吉田 順一  | 宮若市教育委員会社会教育課長(兼宮若市中央公民館長) |
| 北筑後地区 | 町村部 福永 康雄 | 大刀洗町教育委員会生涯学習課長            |
| 南筑後地区 | 市部 羽江 邦之  | 大牟田市中央地区公民館長               |
| 筑豊地区  | 町村部 原 数美  | 赤村教育委員会教務課長                |
| 京築地区  | 市部 本吉 謙一郎 | 行橋市中央公民館長                  |
| 専門部会  | 部長 末吉 靖彦  | 芦屋町中央公民館長                  |

### 【監事】

| 地区名        | 氏名    | 所属・職名     |
|------------|-------|-----------|
| 京築地区 (市部)  | 吉野 正保 | 豊前市中央公民館長 |
| 北筑後地区(町村部) | 寺原 裕明 | 筑前町公民館長   |

### 【専門部員】

| 地区名   | 氏名     | 所属・職名                |
|-------|--------|----------------------|
| 北九州市  | 松尾 まゆみ | 北九州市生涯学習総合センター社会教育主事 |
| 福岡市   | 鷲尾 善弘  | 福岡市市民局公民館支援課公民館係長    |
| 福岡地区  | 増田 裕俊  | 福津市中央公民館長            |
| 北九州地区 | 末吉 靖彦  | 芦屋町中央公民館長            |
| 北筑後地区 | 中村 裕幸  | 久留米市市民文化部生涯学習推進課長補佐  |
| 南筑後地区 | 中野 重則  | 大牟田市三川地区公民館長         |
| 筑豊地区  | 生永 健一  | 田川市教育委員会生涯学習課主任      |
| 京築地区  | 松嶋 繁子  | 豊前市教育委員会教育課社会教育係長    |

## <本年度の主な事業>

### 1 専門部会

- (1) 公民館大会、実戦交流会の企画・運営
- (2) 公民館に関する資料等の収集及び提供

### 2 研究・研修事業

- (1) 第56回 福岡県公民館大会
  - ・期 日 平成23年8月4日(木)
  - ・会 場 行橋市民体育館
  - ・内 容 表彰、講演、シンポジウム
- (2) 公民館実践交流会  
県内公民館関係者が一堂に会し、日頃からの実践を発表し、意見・資料・情報等の交換をとおして、これからの公民館の在り方を考える。
  - ・期 日：平成24年2月1日(水)
  - ・会 場：クローバープラザ
- (3) 公民館地区別研修会  
県内8地区で各地区の実態に応じ、主体的な企画による研修を行う。  
ただし、研修の内容は、各地区の公民館関係者相互で、公民館を取り巻く状況等について理解を深めるものとする。  
【対象地区】  
北九州市、福岡市、福岡地区、北九州地区、北筑後地区、南筑後地区、筑豊地区、京築地区
- (4) 第62回九州地区公民館研究大会、第33回全国公民館研究集会への参加奨励
  - ・期 日 平成23年10月20日(木)～21日(金)
  - ・主 会 場 佐賀市文化会館
  - ・分科会場 6分科会
- (5) 公民館活動等充実事業(新規)  
市町村域で実施する公民館等職員の資質向上や地域の活性化を目的とした取組を支援する。
- (6) 福岡県の公民館史「平成のあゆみ」の作成【平成24年発刊】  
平成時代の市町村公民館の動向を調査し、本県の公民館の動きを記録として残す。
- (7) 公民館全国セミナー(全公連主催)への参加者の推薦

### 3 情報・資料等の提供事業

#### <ホームページによる情報提供>

市町村の特色ある公民館活動や県公連の活動状況、実践交流会で発表された実践事例等をホームページに掲載し、情報提供の充実に努める。

- ・公民館情報紙「ねっとわーく」
- ・福公連資料「公民館福岡」
- ・他県の公民館活動
- ・県公民館大会誌
- ・県内公立公民館一覧等